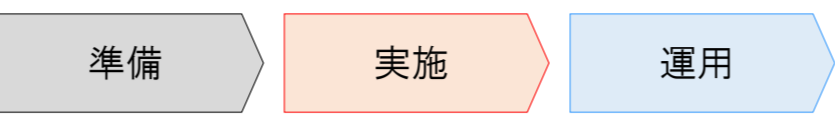


水前寺江津湖公園利活用・保全計画 事業一覧表



基本方針		取組み項目	施策事業	地区	実施者	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	進捗状況・今後の予定	エビデンス	判定	
①大地が育む豊かな水環境と水循環の保全	①-1 豊富な地下水の保全	①-1-1 江津湖の湧水調査	全域	市水保全課、くまもと地下水財団	調査			モニタリング		調査		モニタリング		調査		・別途説明	—	—	
		①-2-1 江津湖の水質調査	全域	市水保全課													・精査中	—	—
		①-2-2 マイクロプラスチック対策	全域	市廃棄物計画課、河川課、公園課	検討	実施											・令和3年度（2021年度）4月から、江津湖周辺の不法投棄監視パトロールを実施した。	【令和3年度】 江津湖周辺のパトロール回数 月2回	○
		①-3-1 水源かん養林で育まれた間伐材を使用したベンチの設置	上江津	市公園課、東区土木センター		設置											・森林環境譲与税の財源を活用し、県産材（熊本市の水源涵養区域（西原村・大津町）の間伐材）を使用したベンチ等を設置した。	【令和元年度】 実績：木製テーブルセット1基、ベンチ3基	○
		①-3-2 上流域との交流を通じた水循環の学び	上江津	市水保全課、くまもと地下水財団、上流域自治体、関連団体		検討											・精査中	—	—
		①-3-3 地下水について学び・楽しめるガイドツアーの実施	全域	市水保全課、経営企画課、公園課、くまもと地下水財団、関連団体	検討	実施											・精査中	—	—
②生物多様性の保全と自然と人との共存・共生	②-1 自然環境の保全・再生	②-1-1 生物の生育・生息状況調査の実施	全域	市環境共生課、博物館、公園課、東区土木センター、関連団体	魚類											＜博物館＞ ・電気ショックー船による魚類調査を年4回実施。その他生物の生息調査も実施。 ＜環境共生課＞ ・H27年度から継続する江津湖地域における外来魚駆除及び魚類生息状況調査に加え、R2年度に資料や専門家へのヒアリングによる市内全域の生物生息状況調査、R3年度に江津湖地域における環境DNAを用いた魚類の生息状況調査を実施。 ・R4年度は江津湖地域の植物を対象とした生息状況調査の実施を予定。	＜博物館＞ ・電気ショックー船による魚類調査・外来魚駆除作業を実施。 ＜環境共生課＞ ・H27年度～：江津湖における外来魚駆除及び魚類生息状況調査（調査結果は別添1、駆除結果は別添2を参照） ・R2年度：熊本市生物多様性地域戦略基礎調査業務委託 ・R3年度：江津湖地域における環境DNA 分析(魚類)調査業務委託	○	
		②-1-2 生物の生育・生息環境の保全・再生 ※②-3-1と同事業	全域	市環境共生課、公園課、東区土木センター、関連団体、ボランティア	Cプラン												・熊本市生物多様性戦略に基づき、関係課・団体と連携し、希少種の保全・外来種駆除等を実施。 ・年1回生物多様性推進会議を開催し各取組の実施状況及び内容を評価。 ・年1回の生物多様性専門家会合を開催し、生物の生息状況等を考察。	・H27年度3月「熊本市生物多様性戦略」策定 ・H28年度～ 生物多様性推進会議（年1回） ・H26年度～ 生物多様性専門家会合（年1回）	○
	②-2 外来生物の防除の推進	②-2-1 外来生物防除計画の策定・運用 ※②-3-2と同事業	全域	市環境共生課、公園課、東区土木センター、関連団体、ボランティア	魚類 駆除継続	効果検証											・「江津湖地域における特定外来生物等による生態系等に係る被害の防止に関する条例」に基づき、釣り人に対し、指定外来魚の再放流禁止の周知・啓発のための巡視と指定外来魚の回収を実施。 ・春夏秋冬の年4回の魚類生息状況調査に基づき、指定外来魚の駆除を年20回行う。 ・特定外来生物へ指定予定のミシシippiaアカミミガメ等の防除計画を策定し、駆除の実施を予定。	・H27年度～ 江津湖地域の指定外来魚巡視、回収業務委託（回収結果は別添3を参照） ・H27年度～ 江津湖地域における外来魚駆除及び魚類生息状況調査（捕獲数等は別添資料を参照）	○
		②-3-1 生物の生育・生息環境の保全・再生 ※②-1-2と同事業	全域	市環境共生課、公園課、東区土木センター、関連団体、ボランティア													—	—	—
	②-3 環境バランスの維持	②-3-2 外来生物防除計画の策定・運用 ※②-2-1と同事業	全域	市環境共生課、公園課、東区土木センター、関連団体、ボランティア													—	—	—
		③歴史・文化の活用と次世代への継承	③-1 歴史・文化を通じた魅力の発信	③-1-1 既存の文学碑を活用した魅力の発信	出水ほか	市文化財課、公園課、県立図書館、関連団体	検討	実施										・既存の文学碑の活用策を検討し、歴史や文学など江津湖のさらなる魅力発信を行った。	【令和3年度：県立図書館】 ・くまもと花博期間中（3/17～5/23）に「特別展：湧水と生きる」を開催
③-1-2 庭園文化を活用した魅力の発信	出水ほか			市文化財課、公園課、県立図書館、関連団体	検討	実施										・水前寺成趣園や旧細川邸庭園など庭園景観を活用した魅力発信の手法を検討した。	【令和3年度：県立図書館】 ・くまもと花博期間中（3/17～5/23）に「特別展：湧水と生きる」を開催	○	
③-2 歴史・文化資源の保存と活用	③-2-1 旧砂取細川邸庭園の保存活用		出水	市文化財課、公園課、県立図書館	整備											・旧細川邸庭園の保存、活用策について各種検討を行う。	【令和2年度】 ・旧砂取細川邸庭園の園路改修工事を実施	△	
	③-2-2 国指定天然記念物「スイゼンジノリ発生地」の保全		上江津	市文化財課													・水質調査を継続して実施し、天然記念物の保全に努めた。	水質調査：年4回	○
③-3 連続性・一体性の向上	③-3-1 江津湖散策ルート・マップの作成・運用 ※④-2-1と同事業		出水ほか	市文化財課、公園課、県立図書館、関連団体、企業	検討	実施											・文学碑を巡ることができる散策ルート、マップを作成し、江津湖の歴史・文学を学ぶ機会を創出した。	【令和3年度：県立図書館】 ・「特別展：湧水と生きる」の開催に合わせ、「文学碑ガイドブック」「文学・歴史マップ」を作成	○
	③-3-2 ガイドツアーの実施 ※④-2-2と同事業		出水ほか	市文化財課、公園課、県立図書館、関連団体、企業	検討	実施											・関係者相互で連携し、江津湖の魅力を発信するためのガイドツアーなどを開催した。	【令和3年度】 ・くまもと花博期間中に「湧水と細川文化ガイドツアー」を開催（水前寺活性化PT）	○
	③-3-3 地区の一体化（デザインの統一） ※⑤-2-2と同事業	水前寺出水	市公園課、東区土木センター、企業		整備											・デザインを統一したサインや舗装の整備により、地区の一体性を創出した。 ・令和4年度は照明灯のLED化工事を実施予定。	【サインの設置状況】 令和2～3年度：計40基	○	
④江津湖の資産・資源の継承と発信	④-1 情報の集積	④-1-1 情報発信の場づくり（情報の集積）	下江津	市公園課、動植物園、関連団体	検討	整備										・江津湖の自然環境や歴史文化に触れ合うことのできる施設等を設置した。	【令和3年度】 ・植物園に水辺のインフォメーションセンターを設置	○	
		④-2-1 江津湖散策ルート・マップの作成・運用 ※③-3-1と同事業	出水ほか	市文化財課、公園課、県立図書館、関連団体、企業												—	—	—	
	④-2 学びの機会の創出	④-2-2 ガイドツアーの実施 ※③-3-2と同事業	出水ほか	市文化財課、公園課、県立図書館、関連団体、企業												—	—	—	
		④-2-3 森と水の都の発信	上江津 下江津	市農業政策課、水保全課、公園課、企業、関連団体	検討	実施										・江津湖の豊富な湧水をイメージした施設を設置。	【令和3年度】 ・植物園に水景施設を設置	△	
		④-2-4 自然観察会の実施	上江津 広木	市公園課、東区土木センター、関連団体、企業	検討	実施										・指定管理者（熊本市造園建設業協会）により江津湖の野鳥やホタルなどの観察会を定期的に実施した。	【令和2・3年度】 江津湖の野鳥観察会 春の生きものを探してみよう ほか	○	
		④-3 担い手づくりと次世代への継承	④-3-1 環境学習の実施	上江津	市博物館、指導課、公園課、県立図書館、関連団体	検討	実施										・市民向けの講座（当館主催）や小中学校、各団体からの依頼を受けて、観察会や講演・講義等を実施している。今後も継続して実施する。	【令和3年度】 動物学講座・植物学講座にて観察会を実施 観察会講師派遣依頼、小中学校より観察会・講義等依頼 ほか	○
	④-3-2 新たな担い手や語り部の育成		全域	市博物館、指導課、公園課、県立図書館、関連団体	スキーム検討	実施										・市民向けの講座（当館主催）や小中学校、各団体からの依頼を受けて、観察会や講演・講義等を実施している。今後も継続して実施する。	【令和3年度】 動物学講座・植物学講座にて観察会を実施 観察会講師派遣依頼、小中学校より観察会・講義等依頼 ほか	○	

基本方針	取組み項目	施策事業	地区	実施者	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	進捗状況・今後の予定	エビデンス	判定	
湧水により育まれてきた自然と人との共生の継承	⑤江津湖のポテンシャルを活かした空間の創出	⑤-1 魅力ある場の創出	⑤-1-1 新たな遊び場づくり (イベントガイドライン) ※⑥-3-1と同事業	全域	市公園課、東区土木センター、企業、関連団体	社会実験・検討		実施							・令和3年度に公園行為許可基準要綱を策定し、イベント開催基準を明確化した。	【要綱運用前後の民間イベント数比較】 令和2年度：18件 令和3年度：71件	△	
			⑤-1-2 OSOTO会議	上江津 広木	市公園課、東区土木センター、企業	社会 実験	検討		実施						・今後検討	—	×	
			⑤-1-3 動植物園との一体化	下江津	市動植物園、公園課、企業	Ⅰ期整備		Ⅱ期整備						供用	・緑化フェア開催に向けた施設整備を実施した。(水辺のインフォメーションセンター) ・開園100周年に向けた整備検討を開始。	【令和3年度】 ・水辺のインフォメーションセンターを設置	○	
		⑤-2 公園空間の質の向上	⑤-2-1 景観整備	水前寺 庄口	市公園課、東区土木センター	整備		供用							・緑化フェア開催に向けた施設整備を実施した。(展望デッキ)	【令和3年度】 ・展望デッキを設置	○	
			⑤-2-2 地区の一体化 (デザインの統一) ※③-3-3と同事業	水前寺 出水	市公園課、東区土木センター、企業											—	—	
			⑤-2-3 遊歩道・サイクリング ロードの整備	全域	市公園課、東区土木センター	整備		供用							・水前寺成趣園～出水地区の区間を石畳舗装でデザインを統一し、連続性、一体性を演出し、散策して楽しめるスポットとして整備。	【整備状況】 令和2～3年度：出水・上江津・庄口地区の遊歩道を整備	△	
			⑤-2-4 駐車場不足への対応 (拡充・連携)	全域	市公園課、東区土木センター、企業	検討、社会実験				整備		供用			・くまもと花博の開催に合わせ、市民病院側駐車場の区画を一部変更。	【取組状況】 令和2年度：改修工事の実施	△	
			⑤-2-5 移動手段の確保	全域	市公園課、企業、関連団体	検討	社会実験	実施							・民間企業の協力を得ながら、公園内の移動手段の確保について検討する。	【実施例】 令和3年度：上江津地区のON THE PARKでレンタサイクルを提供	△	
		⑤-3 情報の発信	⑤-3-1 国際観光重点地域	水前寺 出水	市観光政策課、公園課、企業、関連団体	検討・整備		運用							・R2 熊本市国際観光重点地域整備方針策定 ・R3 水前寺・江津湖を活用した英語ガイド付き滞在コンテンツを造成 ・R4 英語ガイドの研修事業を実施(予定)	【取組状況】 令和3年度：ガイド付きコンテンツを2本造成	○	
			⑤-3-2 江津湖アプリの開発	全域	市公園課、東区土木センター、大学、企業	検討	開発	運用							・江津湖の魅力を広く発信するため、アプリの導入について検討を行った。	【進捗状況】 令和3年度：アプリの基本設計実施 令和4年度：アプリの導入に向けた準備	△	
		⑤-4 安心して利用できる公園づくり	⑤-4-1 公園を核とした健康づくり	出水 上江津	市健康づくり推進課、スポーツ振興課、公園課、市総合体育館、関連団体、企業	検討	整備	継続							・指定管理者(熊本市造園建設業協会)と連携し、健康づくりのための取組を実施した。	【令和3年度の取組】 ・「元気アップくまもと」アプリのミッションに江津湖のヘルシーマイレージを登録	○	
			⑤-4-2 ちびっこプールの再整備	出水	市公園課、東区土木センター	整備		供用							・関連施設を改修し、ちびっこプール利用者の利便性を向上させた。	【整備状況】 令和3年度：隣接トイレの改修完了	○	
			⑤-4-3 ゾウさんプールの再整備	上江津	市公園課、東区土木センター、地域活動推進課、中央区まちづくりセンター、ボランティア、地域団体	清掃		清掃活動の継続							・令和3年度に、地域の子どもたちと一緒に清掃イベントを実施。今後も清掃を継続することでゾウさんプールのきれいさを保っていく。	【取組状況】 R3.11月：市関係課職員にて清掃(3回) R4.5.10：砂取小の子どもたちと清掃	○	
			⑤-4-4 ペットを介した交流の場の確保	上江津	市公園課、東区土木センター、企業、関連団体	検討						社会 実験	整備	供用	・今後検討	—	×	
		⑥適切な公園経営と次世代への資産運用	⑥-1 マーケティングによるブランド化	⑥-1-1 江津湖の水、地域産物のブランド化	全域	市水保全課、農業政策課、公園課、企業、周辺事業者	スキーム検討						マーケ ティング	整備	実施	・精査中	—	—
			⑥-2 民間活力の導入	⑥-2-1 P-PFIを活用した魅力向上施設の設置 ※⑥-3-2と同事業	全域	市公園課、動植物園、企業	スキーム検討		公募	整備	供用					・概ね計画通りに進んでいる。引き続き検討を進め準備が整い次第、公募開始。	令和3年2月：民間活力の導入に向けたサウンディング調査を実施 令和3年6月：市HPにて結果の公表	△
			⑥-3 サービスの向上	⑥-3-1 新たな遊び場づくり (イベントガイドライン) ※⑤-1-1と同事業	全域	市公園課、東区土木センター、企業、関連団体											—	—
				⑥-3-2 P-PFIを活用した魅力向上施設の設置 ※⑥-2-1と同事業	全域	市公園課、動植物園、企業											—	—
			⑥-4 防災・減災機能の強化	⑥-4-1 公園のポテンシャルを活かした防災・減災機能の強化	全域	市公園課、危機管理防災総室、中央・東・秋津まちづくりセンター、企業、関連団体、地域団体	スキーム検討				社会 実験	検証	整備	事業実施		・今後検討	—	×
	⑦持続性のある運営手法と担い手づくり	⑦-1 人材育成・担い手づくり	⑦-1-1 公園運営の担い手(キャスト)の発掘と育成	全域	協議会メンバー	スキーム検討		実施					広報PR		・今後検討	—	×	
		⑦-2 エリアマネジメントの導入	⑦-2-1 エリアマネジメントによる公園運営	全域	協議会メンバー	スキーム検討		社会 実験	実施					情報 発信	・今後検討	—	×	
		⑦-3 効果的な事業展開・事業検証	⑦-3-1 公園の質を評価するための仕組みづくり	全域	協議会メンバー	スキーム検討				WS開 催	実施			事業 検証	・今後検討	—	×	